

私の花もついでにみます

香りいっぱい初夏の花

県立宮農大では五月十四日から田植えが始まりました。今年も十名の中国からの研修生を迎えて、果樹・野菜・畜産などと稲作の複合経営への学習が行われています。

ここガラス温室は、初夏を彩る花の出荷と、次の季節を運ぶ花の移植に追われています。「この学校では、正確に技術を覚えると同時に、いろいろ自分なりに工夫してつくることもできます。」心をこめて栽培されている花は、数十種類というところで、真剣なまなざしで作業が行われていました。

昨年から設置された国営農用地開発の『実証圃』では、栽培作業を増やして研究と展示を継続。春の作業が忙しくなりました。



今月の紙面

- 2面 町植樹祭
- 3面 町診療所紹介
- 4面 秋田内陸縦貫鉄道路線名など募集

広報

あいかわ

昭和61年(1986年)5月24日 第337号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

'86 / 5

337号

ひろびろ自然、住み良い環境

松ヶ丘団地で誕生式典

町で分譲をすすめている松ヶ丘団地の誕生記念式が、五月四日に開かれました。式典と懇親のパーティーが行われ、将来の街づくりに話がはずんでいました。

松ヶ丘団地は昨年中に、宅地造成工事のほか道路・緑地公園、水道・下水管などの工事が完成。恵まれた自然の中で、生活環境の整った団地として、分譲が進められてきました。

五月四日までの分譲は百九十七区画。百五十名の購入者による「誕生記念式」が行われたものです。晴れ上がった五月の空に、周囲の山々がくっきりと見晴らせる絶好の天気にも恵まれて、関係者が「松ヶ丘」に集合。遠方から初めて訪れた人もおり、自分の土地を確かめ合っていました。中には近く住宅を建てたいという人もおり、心の写真とあわせて、熱心に質問している姿が見られました。

松ヶ丘団地には現在、町営住宅十戸と一般住宅二戸が建てられており、今年さらには一般住宅の建築が進む見込みです。町建設課で現地案内などの問い合わせに応じていますので、お気軽におたずねください。

松ヶ丘団地には現在、町営住宅十戸と一般住宅二戸が建てられており、今年さらには一般住宅の建築が進む見込みです。町建設課で現地案内などの問い合わせに応じていますので、お気軽におたずねください。

今年はグラウンドと公園を造成

農村環境改善センターで開かれた式典では、三浦淳蔵宅地分譲委員長が「松ヶ丘の充実は地域全体の願い。」と経過報告。町長が「将来、同じところに住む人たちが、心を通わせて、夢を語り合ってください。」とお礼のあいさつ。

今年、同団地内に造る多目的グラウンドや幹線道路について説明し、桜と松の並木を



それぞれの分譲地を確認。将来の「街」の姿を思い描いて。

町長日記から

圃場整備が完了して十五年前後になった。減反のため転作はその苗代団地があてられたが、当初は申訳程度の転作も、いくらか本物を収穫するようになったが、この苗代団地に同一作物をつくり特産化しようと考え、農業指導センターを中心に啓蒙することになった。町の農産物流通対策委員会が、東京の消費組合と直結して中間マージンの少ない産地直売をやろうとする運動は農協も賛成で、いよいよ明年度をめざして動き出した。五〇ヘクタール近い苗代団地から一〇アル当り三十万円の入収でも一億五千万円になる。農山村は今、足元から収入をあげなければならぬ。高齢化社会の老人の手作業によるパワー、子供の教育に必要な体験学習など、のぞみは運動してはじめて大きな効果を生むわけだ。

この時期、中国からの第五回農業研修生が来町して始動した。日中友好とともに、お互い学ぶことが多い。(義)

わたしたちの町

人口(男)	4,474人
人口(女)	4,802人
計	9,276人
4月中の転入	72人
転出	47人
世帯数	2,305世帯
(4月末日住民登録人口調べ)	

緑豊かな町づくりを

増沢国有林で町植樹祭



町植樹祭は五月二日、増沢国有林内で行われました。植樹祭は毎年、営林署・町・森林組合など林業関係者や、町内の小中学生の代表などが参加して、行われているものです。

今年も国有林の秋田スギを伐採した場所で行われました。周囲のスギの美林に囲まれて「全町を、こんな素晴らしいスギ林にしよう」と誓い合っていました。スギ苗木五百本余りの植樹は、慣れた手つきの人たちも真剣な表情。県立営農高等学校の中国研修生十名も招かれて、いっしょに植樹を行い、記念写真に笑顔を見せていました。

小中学校代表の緑の少年団の皆さんも慣れない手つきで植え付け

農業総合指導センターの「家庭菜園コンクール」がスタートしました。このコンクールは「自給野菜づくりから農業のすばらしさを考えるおそう」という目的で今年から行われたものです。

町内でも、農家でありながら、野菜は買って食べる」という家庭がふえていると言われ、「食生活の改善のためにも、新鮮野菜で健康づくりを」

はじまりました!

家庭菜園コンクール

という呼びかけ。審査は面積、作目、管理状況、作物の利用状況などを基準に行い、十一月の産業文化祭で表彰する予定です。

ニンジン・ホウレン草・パセリ・春菊の四種類を必ず植えて、それ以外の作目は自由に選定。子どもの一人ひとりの運動やお年寄りの生きがい活動などの組み合わせも、より成果が期待されています。

植樹祭では、前後に緑化推進委員会と山火事防止協議会の話し合いを実施。公有林・民有林をあわせて、植樹と山の手入れについて意見交換。緑の山々で、美しいふるさとを造り、あわせて収入に結びつく良質材の生産について積極的に呼びかけていくことなどが話し合われました。

大好評でした

緑のプレゼント

春の緑化運動が行われていた四月二十二日、農村環境改善センター前で「緑のプレゼント」が行われました。

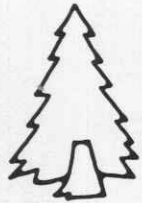
このプレゼントは町・営林署などで緑の羽根募金を活用して実施。桜の苗木七百本が無料配布されるとあって、会場前には多くの人が垣がでるにぎわいでした。

苗木は各家庭で植えられたほか、各地区の小公園づくりにも利用され、数年後の美しく咲きそろう日が楽しみです。

山の手入れ

指導します

町では除伐・下刈・枝打ちなど、山の手入れについての指導を行っています。有利な制度資金の利用や技術指導など役場農林課または町森林組合（農業総合指導センター内）にお気軽におたずねください。



できごといろいろ



百二十名が

還暦祝

四月二十日、町の合同還暦祝が開かれました。

はじめに保健センターで健康相談。秋田大学教授村馬清造氏が「明るく、心に張りを持って、無理をしないで」と長寿のコツを講演。農村環境改善センターで式典とパーティーが開かれました。

十年目の始業式

ことぶき大学

合川町ことぶき大学の始業式が四月二十五日、農村環境改善センターで開かれました。町ことぶき大学は昭和五十二年に開校。当初からの在學生二十三名は今年、十年生になりました。

始業式には二百名の在校生のうち百六十名が出席。島山義郎学長（町長）が「まず健康が大切。そして学習に励んでください」とあいさつ。成田吉治学生会長（大内沢）が「若い人に負けずがんばりましょう」と呼びかけました。

もらおうと行われているもので、今年で七回目。鎌沢大仏、羽根山沢国有林、大野台工業団地、大野台の里などマイクロバスで一日がかりの勉強会でした。

空路来町

金丸幹事長

五月十二日、自民党幹事長金丸信氏をはじめ四名の国会議員が来町し、町民体育館で講演会を行いました。金丸氏はヘリコプターで大野台工業団地に到着。体育館には三千人余りの聴衆が詰めかけました。

町長日記が

本になりました

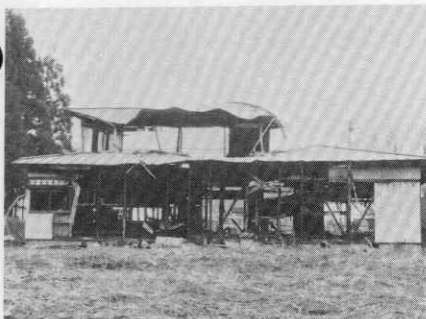
広報の「町長日記から」に掲載された文章がまとめられ、「町長日記」として出版されました。一般書店で販売されています。

役立っています

簡易保険のお金 国民年金

町では毎年、簡易保険郵便年金積立金還元融資と国民年金積立金還元融資で、多くの事業を行っています。一人ひとりのかけ金が、大きくまとまって町づくりにも役立っているわけです。昭和六十年には次の事業が行われました。

- 融資事業
- 公営住宅建設事業（松ヶ丘団地十戸） 事業費七千六百二十万九千円 融資金額二千四百
- 住宅事業（老人居室等整備資金貸付事業） 事業費五百八十二万九千円 融資金額五百



今年すでに五件

火災発生!!

四月二十九日、梅栄地内で

火災が発生し、住家一棟が全焼しました。今年に入ってから町の町内火災件数は、すでに五件に達しています。

忘れられないあの日

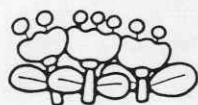
5月26日は「**県民防災の日**」です。

○町では広報無線の試験放送などの訓練を行います。



大切に消火栓の水と用具

- 道路そうじなどに消火栓の水を使わないでください。
- 消防活動以外に消火栓を使いたい場合は、必ず役場建設課に申し込みください。



毎日、百人近くの患者さんが訪れる町国民健康保険診療所。昨年、島山敬一郎先生が着任され、新たに最新医療機器を導入しました。今年度は、送迎バスの購入などを予定しています。

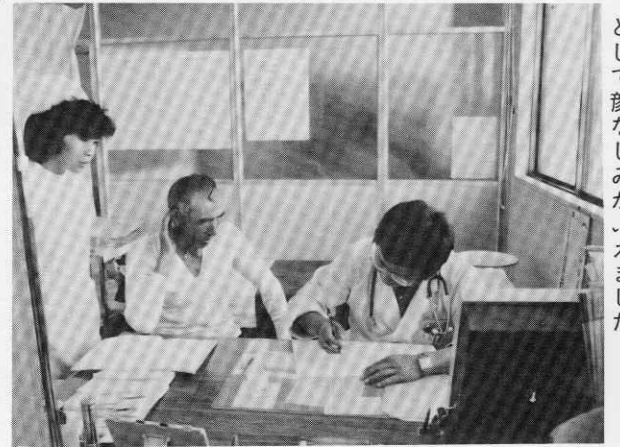
診察で忙しい診療所を、カメラで訪問しました。

島山敬一郎先生は町民のお医者さんとして顔なじみがふえました。

最新の診療機器 あなたの医療の 最前線で



● 国保診療所



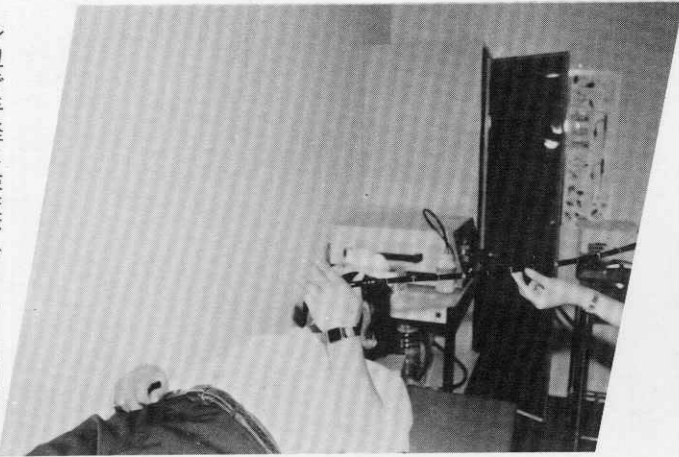
幼児からお年寄りまで患者さんのオアシスともいえる待合室。

診療所の診察日

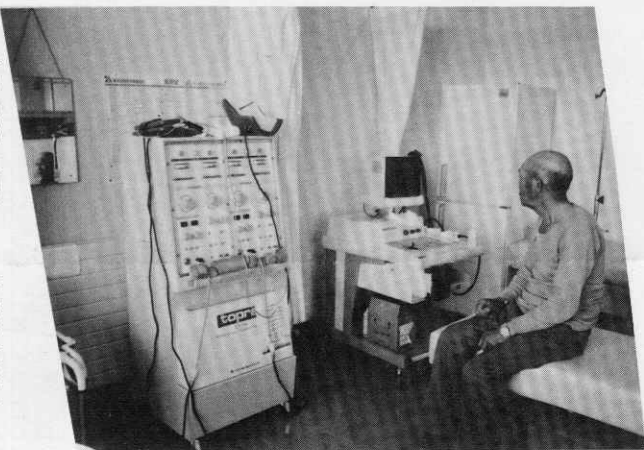
- ▽内科は毎日診療
受付 午前九時～十一時半
午後一時半～四時
 - ▽外科は毎週月・木曜日
受付 午前九時～十一時半
 - ▽歯科は毎日診療
原則として予約制です。
- ただし、日曜・祭日等は休診
☎七八一三一六一



血液からあなたの健康をチェック。自動化学分析装置(右)と自動血球計数装置。



身近で手軽に検査ができると利用者の多い胃カメラ。



体の内部を切断した状態が検査できる超音波断層装置。

クイズ2

わるいのかな？ 交通安全



おかあさんは、ちかくに おうだんほどろがあるのに、そこをわたらず どうろを わたろうとした。 ぼくは "おうだんほどろをわたろうよ、" といった。(よい、わるい)

解説 答えは、おかあさんがわるいです。実際の行動を考えてください。交通ルールをしっかり守ろうとする子どもの気持ちを受けないような行動を、大人たちに見受けられることがあります。たとえば子どもを乗せた車が、規定速度をこえて走ったら、子どもは、どう思うでしょうか。口で注意し合うことよりも、行動で教えることが幼児には特に大切です。

がんばっています ヤンクTM No.2



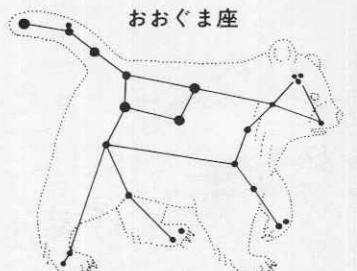
増 沢 庄 司 真 由 美 さん 22才

(進さん二女 家族 父・母・祖母・姉)

仕事は 大野台の東洋精箔(株)秋田工場で資材の受け入れや製品の出荷の事務を受け持っています。操業の時から仕事で、一年半近くなりました。初めは何が何だかわからない事ばかりでしたが、とにかく張り切って仕事をしています。

趣味は 特にありませんが、お料理をするのが好きです。友だちとのドライブが楽しみで、県内各地にてかきました。青年会の行事にも参加しています。ピアノは学校(東北女子短大)を卒業してから始めて、週一回習っています。今、ジャズダンスを習いたいと思っています。

夢は 素敵な人と会いたいこと。スポーツを教えてください。人が理想。上司から一言「かなめ」の仕事。いつも笑顔で、本社研修から帰った若い人たちの人気者です。



季節の星座

6月初旬には、午後10時ごろ北西の方向に見えます

このコーナーでは私たちのくらしを県内市町村と比べ統計数字で探ってみます。

年少人口比率

⑥阿 仁 町	15.5%
⑥上小阿仁村	16.5%
⑥小 坂 町	17.5%
⑥藤 里 町	17.6%
⑥合 川 町	17.7%

秋 田 県 20.3%

総人口の中で0才から14才までの人口が占める割合です。当町は5番目に低いという県内で5番目に低いという割合です。一般には、人口移動の影響を受けて「若い夫婦が少なく子どもも少ない」というイメージですが、「お年寄りの多い長寿の町」という面もあります。

県内三三三統計

わたしのまち ②

21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 31 30 29 28 27 26 25 6 5 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日

さわやか君

西村 宗



おやすみ前 火の用心を しっかりと

国保運営協議会 ことぶき大学運動会

ハリ・アンマ奉仕来町 (13日まで)

戦没者追悼式

町民ゲートボール大会 小学校修学旅行出発 日赤社費募集打ち合わせ会

放送利用学習開講式 ことぶき大学

県民防災の日

国民年金 免除申請は 慎重に

経済的な理由などで国民年金を納めることができない人が、そのまま保険料を納めないでいると不慮の事故に合ったり、年金を受ける時になつて困る場合があります。

国民年金では法で定められた要件に該当した場合の「法定免除」と本人からの申請による「申請免除」の方法があります。

しかし免除制度の適用を受けると、年金額は少なくなり、満額の年金を受けることができない制度もあります。

いずれにせよ、保険料の納付が困難な場合など、気軽に役場福祉課で相談され、将来に悔いを残さないようにおすすしめします。

児童手当の申請をお忘れなく

児童手当制度が変わりますの

今月の納期 固定資産税 第1期

危険物取扱講習

危険物取扱者試験準備講習

行政相談委員 桜井栄治さん 合川町下杉 七八一〇九五

行政相談員

行政相談員は町民の相談相手として、苦情・要望などに

お気軽にどうぞ

お答えするのが仕事です。電話・手紙・訪問など気軽に利用ください。

情報 50歳 情報誌をよんで保存 しましなう。 〇こよみにあなたの 予定をメモして だんご

で、次に該当する方は役場福祉課に申請してください。(用紙は福祉課にあります) 一、昭和五十九年六月二日以後生まれ、昭和五十九年六月二日以後生まれた児童を含む二人の児童のいる世帯。申請期限今年六月三十日まで。 二、現在受給している者で昭和五十九年六月二日以後生まれ、昭和五十九年六月二日以後生まれた児童(第二子)のいる受給者。申請期限今年五月三十一日まで。(ただし、所得制限がありません) (ただし、所得制限がありません) (ただし、所得制限がありません)

契約書・領収書などの書類には収入印紙をお忘れなく!

善意のご寄付

敬称略

▷香典返しにかえて▷

- 松岡 友治 羽根山 (故父 吉治)
福田 鶴雄 鎌 沢 (故母 キエ)
藤嶋 清 木戸石 (故妻 キエ)
成田 良信 李 岱 (故父 音治)
伊藤 文雄 雪 田 (故父 福治)
吉田孝一郎 川 井 (故母 キヨ)
安部 奎一 増 沢 (故父 保太郎)

▷一般寄付▷

- ハイマート合川支店 (社長 栃内 實)
▷広報郵送料として▷
成田 啓五 水戸市石川一丁目4002-23
佐藤 二郎 川崎市麻生区王禅寺145-7

▷物品寄贈▷

- 八島 八重 駅前 (本・鏡・油絵)農村環境改善センターへ
木戸石寿クラブ・川井寿クラブ・上杉寿クラブ・東根田寿クラブ
(ぞうきん) 学校・保育園へ

慶弔だより

▷お誕生おめでとうございます

- 金 田 祥 西根田 健悦 長男
白 渡 華 八幡 久 長女
福 田 鎌 沢 薫 長男
藤 本 川 井 章 二女
松 橋 三 里 清久 長男
平 川 李 岱 廣明 二男

▷謹んでおやみ申し上げます

- 葛 西 勸次郎 美 栄 本人 母
米 倉 ミツエ 上 杉 本人 母
松 岡 吉 治 羽根山 本人 母
成 田 音 治 李 岱 本人 母
福 田 キ エ 鎌 沢 本人 母
金 田 一 セ ツ 子 金 沢 本人 母
伊 藤 福 司 雪 田 本人 母
吉 田 キ ヨ 川 井 孝一郎 母

七月一日現在で、全国いっせいに事業所統計調査が実施されます。この調査は、統計法に基づいて行われる調査で、全国のすべての事業所を対象とした国の最も基本的な統計調査の一つです。調査の結果は、国や地方公共団体などにおける各種行政

募集 秋田内陸縦貫 鉄道にあなたの アイディアを 車両デザイン・路線名・社章 一、路線名募集 生まれ変わる鉄道に適した良い路線名を考えて下さい。(秋田内陸縦貫鉄道〇〇北線)(秋田内陸縦貫鉄道〇〇南線)(尚、全線開通時は北線、南線を削除します) 二、社章募集 秋田内陸縦貫鉄道を象徴する社章(マーク)を考えて下さい。(黒一色五cm程度の大きさとする) 三、車両デザイン募集 五月二十六日締切です。応募用紙 役場総務課。 ※資格 秋田県内に居住する者及び、秋田県出身者。 ※応募方法 路線名・社章はハガキを使用し、応募して下さい。(ハガキ一枚に一作品とし、連記は無効。氏名、住所、年齢、性別、勤務先又は学校名、電話番号を明記のこと。車両デザインについては応募用紙を使用して下さい。 ※締切 路線名・社章は、昭和六十一年六月二十日(当日消印有効) ※応募・問合せ先 合川町総務課、または阿仁町総務課 ※発表 車両デザインについては六月上旬、路線名・社章については六月下旬に入選者に通知するとともに沿線八カ町村の広報で発表します。 ※賞品 採用又は優秀作品には賞状、副賞を呈呈します。

東北電力文化講演会 とし六月十一日(水)午後六時三十分より ところ森吉町コミュニティセンター 講師 米長邦雄氏(棋士) 生沼スミエ氏(バレエ) 入場整理券(無料・合川町公民館にあります)が必要です。

ア ジサイの花に風情を感じ る六月の雨は、農産物にも必要なしめり気を運んでくれます。適度の雨と日ざしが豊かな稔りを運んでくれるように祈りたいものです。

者及び、秋田県出身者。 ※応募方法 路線名・社章はハガキを使用し、応募して下さい。(ハガキ一枚に一作品とし、連記は無効。氏名、住所、年齢、性別、勤務先又は学校名、電話番号を明記のこと。車両デザインについては応募用紙を使用して下さい。 ※締切 路線名・社章は、昭和六十一年六月二十日(当日消印有効) ※応募・問合せ先 合川町総務課、または阿仁町総務課 ※発表 車両デザインについては六月上旬、路線名・社章については六月下旬に入選者に通知するとともに沿線八カ町村の広報で発表します。 ※賞品 採用又は優秀作品には賞状、副賞を呈呈します。

観 光地では、雨の日でも楽しめる企画の、アジサイ園やアジサイ寺が静かなブームになっているとか。雨にぬれたアジサイの葉に、かたつむりでも歩いていたら、自然を求めると子供たちは、大喜びすることでしょう。

ア ジサイの花に風情を感じ る六月の雨は、農産物にも必要なしめり気を運んでくれます。適度の雨と日ざしが豊かな稔りを運んでくれるように祈りたいものです。

大報歳時記 60 アジサイ 梅 雨どきのうっとうしい空に、華麗な色彩の変化を 楽しませてくれる花が、アジサイです。四月に入ると、もう温室育ちの花が、店頭を飾りますが、露地ものは六月に入ってから花を咲かせます。 観 光地では、雨の日でも楽しめる企画の、アジサイ園やアジサイ寺が静かなブームになっているとか。雨にぬれたアジサイの葉に、かたつむりでも歩いていたら、自然を求めると子供たちは、大喜びすることでしょう。